

2016 Wako's

Super Kart Race Report

開催コース／富士スピードウェイ（静岡県）
主催／日本スーパーカート協会
開催日／5月12日（土） 天候／晴れ
路面状況／ドライ



SK1-Winner
岡島秀章（ファイシ&MSY ガレージ）



SK2-Winner
藤木章二（ガレージ茶畑）



SK4-Winner
桜井晋吾（ガレージ茶畑）

WAKO'S

スーパーカート富士 第2戦

予選で1分52秒台という他を圧倒するタイムを刻み、決勝PPを獲得したのがSK1 岡島秀章。

決勝でもホールショットを決めると、終わってみれば予選を上回るベストタイム1分51秒808をマークしての圧勝劇となった。

同じくSK4で完璧なレースを見せたのが桜井晋吾。ユーズドタイヤでレースに臨んだというが、余裕すら見せる王者の走りで完勝。

SK2でも同様の横綱レースが展開した。2014年チャンプ、2015年シリーズ3位の実力者、藤木章二が2位以下に8秒以上のリードでファーストチェッカーを受ける。

各クラスのウィナーはみな独走状態という印象的な結果となった。



① メインエンジンからオイルが漏れたことで急きょサブエンジンを搭載して臨んだという岡島だが、サブエンジンでも絶好調の走りで開幕戦に続いての2連勝目をあげた。② SK4 桜井は盤石ともいえる走りでトップチェッカー。ユーズドタイヤを使用したというが、それでも圧倒的なタイムを刻むところはさすがだ。③ SK2で圧勝した藤木。2014年タイトルホルダーだけに、今回は敵無しと思える走りを披露。タイトル奪還に燃える。